

研究発表へ向けて

耶馬溪学の生徒は、11月の文化祭の発表に向けて、今まで研究したことや新たに疑問に感じたことを調べました。



「ホタルが生息するのはどんな川か？」
今年の研究テーマの決定後、ホタルが飛び交う川の水質調査をするために耶馬溪学選択の8名は野外へ飛び出しました。川は、春先にホタルの幼虫を放流した場所、平田城の入り口、三尾母川の3カ所です。水質調査では「COD（化学的酸素要求量）」「 NH_4^+-N （アンモニウム態窒素）」「PH」等全部で8種類の成分を調べました。

調査結果をまとめる上で、「なぜこの化学的成分は多いのか」「ホタルにとってどのような役割があるのか」という新たな疑問が生まれました。さっそくパソコン教室で調べ学習です。

文化祭では、研究したことを全校生徒の前で発表します。その為の発表原稿作成に、これから取り組んでいきます。頑張れ耶馬溪学生！



君の名は・・・

三尾母川の調査中、ひげが生えていて黒くて小さな魚を見つけました。胸びれと背びれが大きくて、とても可愛いです。枝光君が「ギギ」という名前だと教えてくれました。



紅葉祭のお知らせ

耶馬溪校
の文化祭
です



平成30年11月10日（土）
場所：耶馬溪校